

川内原発即時停止を

九電に署名12万人分

熊本地震の被災者や鹿児島県の川内（せんだい）原発の停止を求め九州各県の住民らが6日、九州電力に対し、同原発の即時停止を求める12万597人分の署名を提出しました。

九州各地で頻発する地震を考慮し停止を求める申し入れ書と、全国から寄せられた2万8千人分のメッセージを署名とともに手渡しました。

九州各地で頻発する地震を考慮し停止を求めないからです」と訴えました。小さな子どもを抱いた母親らは「原発事故を心配せず安心して子育てしたい」と涙ながらに訴えました。

署名は熊本地震の本震が発生した4月16日から、熊本県出身の高木博史さん（岐阜経済

大学准教授）がインターネット署名サイトで呼びかけたもの。

署名の賛同者は今月4日、鹿児島県の伊藤祐一郎知事あてに同署名を提出しました。

福島原発事故を機に熊本県へ移住した、天野朋子さんは「九州に移り住み、ようやく安心して暮らせるようになったのに、地震で揺れるたび原発事故の恐怖がよみがえります」と語りました。

署名の賛同者約30人が福岡市の九電本店を訪れ、熊本県をはじめ

九州各地で頻発する地震を考慮し停止を求め

九州各地で頻発する地震を考慮し停止を求めないから

署名は熊本地震の本震が発生した4月16日